# シルバー ふじえだ

平成24年3月31日
第47号
発　行
社団法人
藤枝市シルバー人材センター
藤枝市藤枝五丁目3番20号
☎054－641－5565
会員数　男 710名・女 413名
計　1,123名（2月29日現在）
印刷　株式会社石垣印刷


## 働くお母さんを応援する「わんぱくふじっこ」

### 子育て支援 わんぱくふじっこ

平成22年度からシルバー人材センターでは、「わんぱくふじっこサポート事業」を立ち上げ活動しています。

建物の耐震工事の終了と同時に、待望の子育て一時預かりルームが完成し、2月7日にオープンいたしました。

小さな子どもの一時預かり施設は、他にもありますがまだまだ少ないのが現状です。

シルバー人材センターは、街の中心部にあり交通の便もよく、また、保母の経験のある会員などスタッフを揃えて、子育て支援のニーズに応えています。

職員と会員による手作りのオモチャ、絵本などたくさん揃え、ベッドも備えてあります。

お預かりしたお子さんの元気な様子を見るとうれしく思います。

まだまだPR不足ですが、皆様に知っていただけるよう頑張ってまいります。お近くにおいでの際は、シルバー人材センターにお立ち寄りの上、ご覧になってください。

お待ちしております。

## 公益社団法人として新たなスタート
# 会員の就労の機会拡大

理事長　大井市郎

第五十五回通常総会に、大勢の皆さんがご出席くださり、本当にありがとうございます。

本総会に、北村市長をはじめご来賓の皆様が、ご多忙中にもかかわらずご臨席をいただきまして、心からお礼申し上げます。

当センターの平成二十三年度の事業運営は、藤枝市の理解あるご配慮により、まずまずの実績をあげることができました。この席をお借りしまして、市のご厚意に厚く感謝申し上げる次第であります。

ここ数年、シルバー事業は厳しくなっていますが、その原因は、世界経済の冷え込みであり、加えて、東日本大震災や台風による集中豪雨など、様々な災害が影響しています。

このような状況の中で、シルバー事業へ民間企業からの受注が少なくなり、事業収入も減になりましたが、役員・職員が知恵を絞り、事務事業の総点検を行い、運営の「自立」に向けて努力し、各企業・事業所のご理解ご協力もいただきながら、健全な運営に努めてまいりました。

平成二十四年度は、「公益社団法人」として新たなスタートをしますので、センターの事業をさらにより効率的に、皆さんのお役に立つように充実したいと考えています。

今後も、会員の働く職場として、就労の機会を広げ、また、職場で事故がないように安全就労をお願いしたいと思います。

本年も、会員の皆さんの一層のご理解とご協力を、よろしくお願い致します。

## 第55回 通常総会

# 元気なシルバー 私たちの知識と経験を活かそう
# 平成二十四年度の事業と予算を承認

第五十五回の通常総会が、二月十一日（土）午後一時から市民会館ホールにおいて開催されました。

この総会には、会員・七百五十六名（書面評決者を含む）が参加し、ご来賓として北村藤枝市長をはじめ、池田市議会議長、佐野・落合県議会議員、天野市議会経済消防常任委員長のご臨席をいただいて盛大に行われました。

本総会には、議案として平成二十四年度の事業計画と収支予算が、二次中長期計画が、平成二十三年度からスタートしました。

### 「今年の事業計画」

この目標は・会員の増強・就業機会の拡大・安全適正な就業対策・健全財政の確立・地域社会への貢献などを重点項目として、「仕事が活力を生む・元気なシルバーづくり」を目指し、自主・自立・協働・共助の基本理念の基に、センターの将来像に向けて取り組む計画です。

しかし、昨今の社会情勢は、欧州の債務危機や円高・東日本大震災などにより、社会全体の環境は厳しく景気の回復や雇用の拡大は、混沌とした状況が続いています。

このような中で、当センターの現状は、民間事業所からの受注が六割以上を占めていますので、これからの事業運営は大変ですが、受注の拡大に努めなければなりません。

### 八つの基本方針

**①会員の増強と就業機会の開拓**

会員の募集や入会の勧誘を積極的に行い、また、業務の受注については、民間企業や自営業主・町内会・民生委員

平成24年度収支予算（単位：千円）

| (1)収入 | | (2)支出 | |
|---|---|---|---|
| 会費収入 | 2,232 | 事業費 | |
| 事業収入 | 421,580 | 就業機会提供事業費 | 398,299 |
| 補助金等収入 | 30,902 | 企画提案・介護事業費 | 40,370 |
| その他収入 | 364 | その他支出 | 206 |
| | | 管理費 | |
| | | 法人管理費 | 16,203 |
| 収入合計 | 455,078 | 支出合計 | 455,078 |

算（案）の二議案が提案され、いずれも全会一致で可決・承認されました。

また、藤枝市シルバー人材センターは、静岡県知事の認可を得て、本年四月から「公益社団法人」に移行します。

法人名は〝公益〟ということになりますが、センターの仕事や運営は今までと同じです。私たちの仕事が、より広く地域社会のためになる事業として認められ期待されますので、より一層努力しなければなりません。

私たち会員は、これまでに培ってきた豊富な知識と経験を活かし、元気な高齢者としてお互いに協力しながら、地域の皆さんから喜ばれ、感謝されるように、〝生きがい〟をもって活躍していただきたいと思います。

の皆さんに、役員や開拓専門委員が訪問して、就業機会の確保に努めます。

**②安全就業と適正就業**

会員の就業中の事故や交通事故の防止、また健康管理の注意を徹底するために、安全就業基準による講習会などを開催して安全確保に努めます。

**③技能会員の拡大・会員の技術向上**

業務の内容が、専門的な技術・技能を必要とする仕事が増えていますので、資格のある会員の把握に努め、また、技能講習会の開催や福祉家事援助サービス事業などの講習会を実施して、支援事業の内容の充実を図ります。

**④効率的な組織運営・財政基盤の確立**

会員の声を反映したセンターづくりに役員の皆さんが尽力されていますが、事業収入が厳しく、補助金の削減が予想される中で、事務事業の見直しや自主財源の確保を図るなど、健全な財政運営に努めます。

**⑤介護保険事業の推進**

高齢者の在宅介護支援や訪問介護の事業を、さらに充実して介護する家族に安心していただけるサービスの提供を充実させ、また、子育て支援事業も推進します。

**⑥福祉・家事援助サービス**

介護保険の対象にならない福祉・家事援助として、高齢者の日常生活をサポートする活動や、身体障害者等の外出支援・生活支援事業の充実に努めます。

**⑦センターの普及啓発**

シルバー人材センターの事業について、市民の皆さんの理解と認識を高め、事業の内容についても広く周知することが大切です。

そのための情報媒体として〝シルバーふじえだ〟や〝ふれあいネット〟を発行して普及啓発に努めています。

**⑧ボランティア活動**

会員の理解と協力のもとで、公共施設の清掃作業や子どもたちの安全見守り活動などに参加して喜ばれていますが、これからも奉仕作業など、自主的に地域への貢献に努めましょう。

# 地域に貢献するシルバー 健康で皆さんの絆を大切に

藤枝市長　北村正平

シルバー人材センター総会おめでとうございます。

会員の皆さんには、常日頃から市政全般にわたりご尽力をいただき、そして、今日はお元気な様子を拝見しまして、本当にうれしく思います。

平成二十三年、この一年間は、大きな出来事が色々ありましたが、何と云っても東日本大震災・原発事故と世界的な不況・経済の問題です。

こういう大変な時に、国も地方も行政が果たす役割・使命の重要さを強く思います。

また、大震災の被災地を見て『人間の生きがいとはどういうものか。』改めて考えさせられました。

〝生きがい〟とは、まず自分が健康であることが第一です。そして、この健康な生活の中から、多くの人と触れ合い、地域の皆さんとの絆を大切にして、人のために・地域のために、役立つことをすることだと思います。

そのためには、行政も先頭に立たなければなりません。

今年は、日本全体を再生するために国政の安定・東北地方の真の復興への取り組みに、私たちも出来る限り努力をしなければなりません。

さて、本年の藤枝市を展望しますと、大きな転換期の年になると思います。

四月に新東名が開通し、インターチェンジやパーキングエリアが出来ます。そして、藤枝市と静岡空港を結ぶ幹線道路が秋頃に開通すると思います。

このような変革の時にこそ一人ひとりが、〝生きがい〟をもって、お互いが協力し、地域に貢献すること、これは正にシルバー人材センターの本旨であります。

会員の皆さんが健康で、生きがいをもって、これからも多いにご活躍されますことを心からお祈り申し上げます。

今後、シルバー人材センターの益々の充実・発展を祈念いたしまして、総会のお祝いの言葉といたします。

年頭挨拶

# 企業訪問で感じた事

理事　岸本孝夫

平成二十四年を迎え、本年も市内の就業契約企業を、役員が手分けをして年頭のご挨拶に伺いました。

企業訪問は、日頃お世話になっているお礼と、会員の就業状況などを拝聴し、今後のセンター運営に生かす活動の一環として実施しております。

訪問先の担当の方からは、皆、一様に「シルバーの人達はとても良く働いてくれるので助かっています」と言ってくれております。

一方企業側としては、経営改善のために合理化を進め、経費削減に努めているものの、依然として経営環境は変わらず、需要減による生産縮小など不安材料が増すばかりで、明るい景気の良い話が一向に出て来ないのが現状だと言われておりました。

昨年三月十一日の大震災から一年になりますが、震災の影響は大きく、立ち直りのきっかけが掴めないまま新年を迎えてしまったのではないかと思います。

「止まない雨は無い、夜の向こうに夜明けが待っている」歌の文句ではないが、そんな希望を抱きながらの企業訪問でありました。

会員の皆さんには、就業先の期待に添うよう一層努力され、一日も早く企業が立ち直るきっかけの一助になるよう努めて頂きたいと願っております。

インタビュー

# 「シルバーは企業の戦力だ」

インタビュアー　栗田健吾

「シルバーさんは我が社にとって有難い存在です。」

「企業活動において地元のシルバーさんの『力』は、大事な戦力です。」

と、力強く仰って下さったのは、「レント㈱」静岡管理センター長㈹岡野仁志さん。

穏やかな口調で丁寧に話してくれる応対は大変感じが良く、こちらの質問にもすらすらと答えが返ってきます。その主なものを要約しますと次の様になります。

㈠シルバーさんの適応力は素晴らしい

㈡経験豊富な頼もしさ

㈢融通が利き、手続き簡単

㈣言葉は良くないが何と言っても安く上がるのは有難い。

と、最後の方は遠慮勝ちに話してくれました。

現在、当社の従業員は三十名程だが、シルバーさんも八人来て頂いており、不景気の現状の中では不可欠の戦力です。

これからも宜しくお願いしたいとの事。一方、シルバーから送り出す人材も、企業や個人から希望される人材を送る為に人選にも苦労している筈です。

会員さんもそれに応えて一生懸命に頑張ってくれているからこそ、お蔭様でインタビュアーも面目を施した次第でハナの高くなる思いがいたしました。

次に訪問したのは、市内の倉庫業でも大手の「松葉倉庫」。創業者の松葉会長が応対してくださったのには恐縮してしまいました。

ここでも会員が六人程働いており、「正社員より良く働いてくれるのでとても感謝している」と言って下さり、「仕事上、シルバーさんより来て頂く人は、長期間固定して頂けると好都合だが、出来ないのが辛い所です。でも全くの新入社員と違い、予め仕事の引継ぎを伝えて来てくれるので、スムーズに交代してくれて助かっています。」と会員組織の良さを褒めてくれました。何事にも前向きに捉えて知恵を絞り、アイディアをまとめ事業化してしまう所もあり、実際に実現してしまった工場も案内して下さいました。資源を再利用する為の工場で、清潔が保たれ働いている人達も若くきびきびしていて表情も明るく環境の良さが伺えました。

ところでシルバー会員についてお気付きのようなもの、不満などありましたらお聞かせ願いたいと伝えますと、「シルバーさんに不満などありません。むしろ感謝している位です。女性の会員さんですが、正社員の気付かない所まで気を働かせてくれるのには感心し、他に現場責任者にとって代わって欲しいような人もいたりして…」と会員さんが頑張っている様子が窺えたり、嬉しい話もありました。

苦しくなっても一生懸命になって考え、ぶつかってゆけば必ず解決の糸口は見つかるものです。経営者として味わった苦労話、含蓄のあるお話は聞いていて飽きることなく、いつまでもお話していたくなったりしました。

松葉会長もレント㈱の岡野さんも穏やかな紳士で、やっぱり人の上に立つ人というのは人間性が違うな、と思い「企業は人なり」という言葉を思い出しました。

いろんな人との出逢いが自分を育て、周囲を育てながら企業は成り立っていくのだ、という事がお二人のお話の中から感じとることが出来て、改めてこの言葉の意義について考えさせられました。

終わりにレント㈱岡野様と松葉倉庫の松葉会長にお礼を申し上げると共に、この企画をセッティングしてくれた、シルバー就業開拓員の小松さんに感謝して報告と致します。

## 老人性難聴について

茂川美代子

最近、急に耳が聞こえなくなった人はいませんか。年齢をとると多かれ少なかれ耳の聞こえが悪くなります。話しかけられてもよく聞えないため、何度も聞き返したり曖昧な返事をするようになると難聴の疑いがあります。

高齢者の難聴には、耳垢による外耳道閉窄、慢性中耳炎や外耳道炎などの伝音難聴と内耳や聴神経の障害による感音難聴＝老人性難聴とがあります。感音性難聴は治りませんが伝音性難聴は耳鼻科受診をお勧めいたします。

老人性難聴とは、加齢による内耳や中枢神経の機能低下などのため、音を聞き取ること、特に高い音が聞き難くなることです。

聴力が低下してきたら補聴器を使いましょう。補聴器は慣れるまではたいへんですが、根気よく使って自分のものにしましょう。

先ずは、聞こえ難くなったら早めに耳鼻科を受診しましょう。

# 委員会から

## 普及啓発委員会

原田昌宏

私たちの委員会も昨年から普及啓発委員会と名称が変わった。これまでは「ふれあいネット」を含めて年3回の広報の発行が主たる仕事であった。しかし、改めて普及啓発とは何かを考えてみると一に会員に向けての情報の提供、さらに藤枝市シルバー人材センターの仕事を世間一般に理解していただくための広報宣伝などであり、それらは広報紙を媒体として活用するのが一番実効性が高い。

さらに広報紙の充実が今後の課題だと思う。

次に互助会活動の充実は、会員同士の連帯感の醸成、組織の活性化につながることなのでおろそかにはできない。

経済の低迷によりシルバー人材センターを取り巻く環境は大変厳しい。しかし、手を拱いているだけでは前進はない。普及啓発委員会としてお互い知恵を出し合いながら、今後の仕事に取り組んでいきたいと考えている。

## 事業推進委員会

岸本孝夫

事業推進委員会を平成23年度に3回開催し討議の結果、次の事項について実施並びに計画をしております。

**▲就業開拓について**

役員の企業訪問などを積極的に行ない就業開拓に取り組む。特に公共機関の受注拡大に努める。

**▲会員相談会について**

従来通り毎月第3水曜日に開催し、本年9月まで実施する。

**▲就業回数の少ない人を対象にした面談会を開催して**

23年度中に一度も就業の機会のなかった方の面談会を1月18日に実施した。

また、就業機会が1回から2回の会員を対象にした面談会を2月15日に実施した。

**▲就業別会員対策について**

就業先に対し、より良い仕事を提供するため、就業別に就業上の反省など意見交換会を開催。対象は植木職、駐車場案内係で午前、午後に分けて実施した。

**▲役員の企業年始挨拶回りについて**

平成24年1月16日、17日の2日間で実施した。

## 安全・適正就業委員会

小柳津茂弘

安全・適正就業委員会の活動は、主に年度末に集中しているため、現時点ではとりたてて報告するような事例はない。

しかし、安全就業はシルバー事業の基本であり、「安全はすべてに優先させる」を徹底し、これからも事故ゼロを目指して安全就業対策を推進していきます。

高齢者は、就労に際し絶対に無理をしないこと。頭で考えていることと五感の反応とのギャップを自覚して行動することが大切です。

草刈り機安全使用講習会

## グラウンドゴルフ同好会からのお知らせ

先に「ふれあいネット」でお知らせしましたグラウンドゴルフ同好会会員募集には、大勢の方からご賛同をいただき、ありがとうございました。

現在19名の入会をいただいております。今後の予定としては、

**4月26日㈭午前9時より**

初顔合わせの大会を運動公園グラウンドゴルフ場にて開催いたします。奮ってご参加ください。

改めてご連絡はいたしませんのでご留意ください。

5月連休明けに同好会の本格的な活動に向けての話し合い（オリエンテーション）をしたいと思います。日時、会場等は、後日ご連絡いたします。

尚、引き続き会員募集を行っておりますので、よろしくお願いいたします。

**連絡先**

**藤枝 原田 六四四－七四九五**

**岡部 飯田 六六七－一七一七**

# 子育て支援

**藤枝市シルバー人材センター**

# 「わんぱくふじっこ」

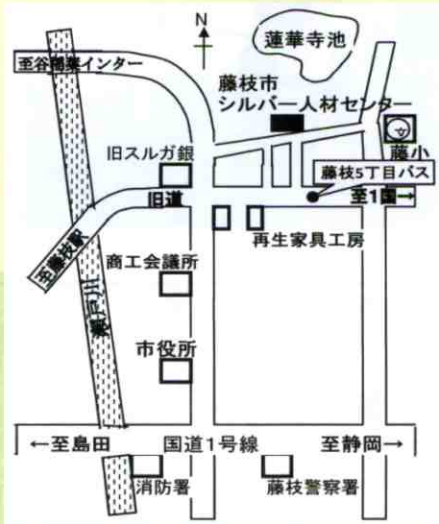
**一時預かり**

**シルバー人材センターの「子育て経験豊かなベテラン会員」がお預かりします。**

**出張預かり**

【募集対象】6ヵ月～4歳未満（対象年齢以外は要相談）
【利 用 日】月～金（祝・12/29～1/4日を除く） 9:00～16:00
【場　　所】藤枝市シルバー人材センター、各施設及び利用者様宅
【利 用 料】800円/時間、出張の場合800円/時間＋交通費200円
【利用方法】予約制ですので、事前電話をお願いします（緊急の場合要相談）
【持 ち 物】着替え一式・タオル・オムツ、
必要時：ミルク・離乳食・お弁当・おやつ等持参して下さい
＊体調の悪い時は、ご遠慮下さい。

**施設の一部紹介**




**☆お気軽にご相談下さい**

〒426-0025
藤枝市藤枝５丁目３番２０号
社団法人藤枝市シルバー人材センター
TEL：054-641-5565、FAX：054-641-8816

## 四季を歩く楽しさ実感!!

ハイキング部　杉森　忍

ハイキング部は、平成七年のスタート以来、現在は五十名に近い大世帯になりました。

心身の健康は先ず歩くことです。近くは蓮華寺池公園、清水山から遠くは乗鞍岳、御在所岳、と思い出は尽きません。

二月の大仁梅園の梅見は今年の異常な寒さのため、花を見ることが出来ず残念でした。

今まで大きな事故もなく来たのは幸運でした。四月からは新しい体制となり、さらに充実したハイキング部になるようご協力をお願いします。

## カラオケ部だよーん!

部長　名波新次

互助会のクラブ活動として結成してもう十七年が経ちました。

歌を唄う事の好きな人が集まって、初めはカセットテープでの練習でありました。

今では、目で楽しみながらの練習が出来る様になりました。

毎月第一、三の日曜日、午後一時～三時半、シルバー事務所二階の会議室が、会員の唯一の舞台となって、思い切り楽しんでおります。

上手下手は関係なく、興味の有る方は一度覗きに来て下さい。

## 囲碁は楽し

佐野友信

十名程で発足した囲碁部も今では十七名の大世帯となり、催しもいろいろ増えて賑やかに楽しくなりました。

**□定例の碁会**

毎月　第二、四土曜日
午後一時～五時
会場　シルバー事務所二階
会議室

一年を前期・後期に分け、期間の成績優秀者を昇級昇段させて表彰する事にしています。

その他、特別碁会として新年打ち始めの会、忘年打ち納めの会など、その都度、会場を決定しています。

**□三市交流囲碁大会**

藤枝・島田・焼津の各シルバー人材センターの持ち回り開催で、今年は藤枝が当番で来年二十五年度は島田となっております。

**□終わりに一筆**

㈠ボケ防止(脳のトレーニング)
㈡誰でも出来る
(年齢、性別の壁がない)
㈢ルールが少ない
㈣道具、用具が少ない
㈤公平、平等(自分自身の実力)

以上興味のおありの方は是非覗いてみて下さい。

**ポンと打つ　大事なところ**
**ほっぽいて**

## 筆と墨に親しむ

書道部　栗田健城

**□定例稽古日**

毎月　第一、二、四土曜日
(三回)
午前九時半～十一時
会場　シルバー事務所二階
会議室

**□日本書道振興協会発行の月刊誌『書豊』**

㈠漢字・楷、行、草、隷四種
㈡実用細字部
(B5版サイズ)
㈢かな部・半紙タテ書・川柳、俳句、短歌、百人一首
㈣硬筆・ペン習字
㈤書象部・前衛書

この中からやってみたいものを選んで下さい。

## 会員相談日のお知らせ

会員就業率の向上を目指し「就業の斡旋」「就業上の困り事」「その他要望」など役職員が相談に応じます。お気軽においで下さい。

開催日　毎月第3水曜日
時　間　午前10時～11時30分
　　午後1時～3時30分
問合せ　641-5565
　　事務局村松まで

## 入会希望者説明会のお知らせ

シルバー人材センターでは、入会を希望する方のために、左記のとおり、毎月1回説明会を開催しております。

**【シルバーに入会するには】**

この説明会を必ず受けていただく必要があります。

説明会を受けた後に、入会するかどうか判断していただいています。

シルバーに興味のある方、入会したいと思われる方は、お気軽に事務局へお問い合せください。

お申込みいただくと、あらためて説明会のご案内をお送りします。

＊　＊　＊

**申し込み方法**

(次のいずれかで)
電　話　641-5565
FAX　641-8816
直接窓口へ

**申し込み資格**

藤枝市内に居住する60歳以上の方

**開催日**　事務局にお問い合せください。

**時　間**　午後1時30分～4時

パソコン講座
人気講座紹介
ワード初級
デジカメ講座
インターネット
家庭教師的な個人指導の講座が受講者に好評です。
1講座：2時間×3回→3,210円（1時間当たり535円）
お問い合わせ：シルバー人材センター　担当：村越係長　TEL：641-5565

# シルバー文藝

## 短歌

岡部南　鈴木　さち子

。じゃが芋の緑こき芽を喜びて
大きく育てと夫の言うおかし

。百三才の母に何を話そうか
土手の桜も咲きしを告げよか

。新年会の友と笑いつ
ぼやきつつ
年金の話題にふとも淋しき

稲葉　原田　昌宏

。子鴨みな岸に上るを見届けて
母鴨早春の池畔に羽搏く

。心地よく
早春の小径を歩くこと
この幸せに勝るものなし

## 俳句

藤枝東　塩澤　みゑ

。少しだけ早めの寝床除夜の鐘
。蝋梅の花褪せてなお香りつつ
。三地蔵供えし桜念を込む

青島北　鷲山　延子

。終りまで聞き継ぐ話日脚伸ぶ
。喪主となる
人を案じて寒夜ゆく
。心地よき老母の話春隣

青島南　柳田　鏡水

。越冬蚊生血も吸わず暗闇へ
。寒空に金柑鈴生り西日浴び

高洲　村松　実

。呼びすてに
する友の居て日向ぼこ
。テレビ見る
雪の暮らしは命がけ
。春の川
鯉がんばってのぼりくる

藤枝西　良知　楮邨

。父に似た羅漢一体春浅し
。初打ちや呆けるまいと囲碁仇

稲葉　原田　恒心

。汐汲の桶なくしたる雛かな
。思ひ出せぬ人の会釈や建国日
。春暁や雨の音聞きまた寝入る

藤枝東　松井　余白

。とめどなき池の銀波や春の風
。草萌や小鳥の声の走る山
。古里も友も彼方や朧月

## 川柳

青島南　柳田　牛歩

。三・一一海の猛威を思い知る

大洲　墨　念仁

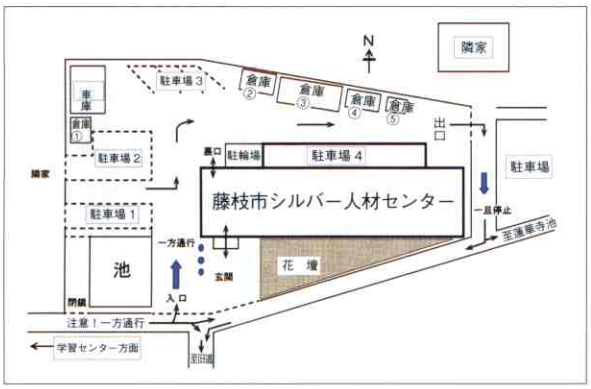
（囲碁部の風景を見て）
。碁笥の中思案投げ首
がちゃがちゃと
。五手先を読んだ積りが
ポカを打ち

## シルバー人材センター事務所 耐震補強工事完了

昨年11月より行われた当センター事務所の耐震のための補強工事中は、発注者及び会員の皆様に大変ご不便をおかけしましたが、本年1月末をもって完了いたしました。

同工事によって、一部解体された建物の後を活用し事務所駐車場の整備もいたしました。

駐車場のご利用については入口、出口を別にして左記のとおり、場内一方通行となりましたのでよろしくお願い致します。




## 編集後記

本年二月に発行した「ふれあいネット」に続き、息つく暇もなく「シルバーふじえだ」47号の編集作業に入りました。本誌が皆さんのお手許に届く頃は、季節は光の春に移っています。

厚い上衣を脱ぎ棄てまばゆい春の光の中に飛び出しましょう。そして、寒さで縮こまった手足を思いっきり伸ばしましょう。旅行よし、グラウンドゴルフよし、遊ぶことに没頭しましょう。アクティブシニアに病魔のつけ入る隙はありません。

貝原益軒の養生訓に曰く、「老後の一日楽しまずして空しく過ごすは惜しむべし。老後の一日千金にあたるべし。」

四月から六月にかけては、藤枝市が一年中で一番華やぐ季節です。会員の皆様の明るい笑顔にお会いできるのを楽しみにしています

大当り!! 特賞に喜ぶ会員